

～ピアくるめご利用までの流れ～

ピアくるめは、障害のある、18歳以上の方がご利用できます。

お電話で見学の日程を決めます。その後、活動について詳しくご説明します。

ご希望の活動を体験し、ご利用の判断が出来ます。まずはご相談ください。



相談
相談

どんな活動を希望されているかなど、まずはお気軽にお電話ください。

見学・体験利用

実際の活動を見学していただきます。

見学の日は出来る限り希望のプログラムに参加できるように調整します。

面談・登録

見学・体験利用を済ませ、今後も利用希望される方は登録となります。

その際面談を行い、現在の状況や利用目的などをお尋ねします。

利用開始

登録がすめばピアくるめの利用開始となります。

申し込みの必要なプログラムについては、事前にお申込みください。

利用料：無料 ※材料費や食料費などの実費は自己負担です。

【開所時間】

月・水・木・金・日 / 10:00～15:30

(火曜・土曜・祝日は休み)

【お問合せ】

〒830-0027 福岡県久留米市長門石1-1-32 総合福祉会館2F

電話：(0942) 65-7599 ※電話は9:00～17:00まで繋がります。

メールアドレス：peer@kurume.ktarn.or.jp FAX：(0942) 36-5322

ホームページ：http://peer-k.org

調理会や創作活動など様々なプログラムをご用意しています。プログラムを通してたくさんの方と交流をすることができます。



ピアくるめHP



付録

ピアくるめだより

地域活動支援センター ピアくるめについて

ピアくるめは、地域活動支援センターI型として、障害のある方に創作活動や生産活動を通して、社会活動への参加や社会との交流の場を提供しています。

クリスマス会や、運動会などの季節の行事を催したり、久留米つつじマーチや水の祭典・長門石祭りなどの地域の行事にも積極的に参加しています。



ピアくるめ よかつ隊



「よかつ隊」とは平成26年にピアくるめの仲間と結成し、市内の祭りや施設のイベントに参加して歌やダンスを披露しているチームです。プログラムを通して振り付けや歌の練習を行い、ピアくるめの活動を知って頂く為、日々努力しています。コロナ禍でもあり、活動を披露する機会が近年少なかったですが、昨年度はむげん祭りに参加をさせて頂きました。むげん祭りでは「365日の紙飛行機」と「YOUNG MAN (Y.M.C.A)」の歌とダンスを披露して、ポップコーンや三色おはぎ、ジュースの出店を行い会場を盛り上げました。

今後も様々なイベントに参加をしていきたいと思っておりますので、応援をよろしくお願い致します。



プログラム紹介

手話 (月2回)

当事者でもある講師から日常会話の手話や指文字等を教えていただいています。手話を知らない人も、手話を学んでいる人も、一緒に楽しく学んでいます。

時にはゲーム形式で
わいわい賑やかに♪



絵画教室 (月1回)

水彩画、マッピング、巨大貼り
絵等色々な創作活動に取り組んで
います。暖かい季節には、鳥類
センターでスケッチを行いました。



習字 (月1回)

書きたい文字を自由に選んでい
だき、先生にお手本を書いてもら
います。年末には年賀状の制作も
行いました。



散歩の会 (月1回)

街歩きや自然散策をしたり、電車を使って太宰府に梅が枝餅作り体験や、柳川へさげもんを見に行きました。
クリスマスシーズンには西鉄久留米駅周辺や一番街のイルミネーションも見に行きました。



ピアくるめってこんなところ

ピアくるめとは、自分が好きなことや
勉強になることもされていいところです。

ボランティア交流会が
楽しいです。

ピアくるめ茶園や
グランドゴルフなど
あって楽しいです。

DVDとカボ-リングとがいろいろあることずいぶん。

友達もいっぱい
できるよ

機能強化事業

地域活動支援センターピアくるめでは、活動の中で、障害のある方が地域で生き生きと生活し、

生活技術や社会生活力を獲得する場を提供しています。利用者の皆さんの生活がより楽しく、豊かなもの

になるよう、一緒にスポーツ活動や創作活動を楽しんでいただけるボランティアさんを募集しています。

障害のある方との関わりが未経験の方、個人、友人同士、グループでの参加も大歓迎です。

活動内容の詳細や興味のある活動がありましたら、まずはお気軽に下記までご連絡ください。

たくさんの方のご参加をお待ちしております。

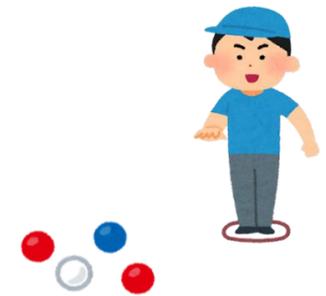
地域活動支援センター ピアくるめ TEL (0942)65-7599 E-mail peer@kurume.ktarn.or.jp

ボランティア交流会

昨年度のボランティア交流会は、巨大貼り絵作りとペタンクを行いました。貼り絵では、ボランティア

の皆さんと協力しながら大きなお月見うさぎが完成しました。ペタンクでは、障害の有無を問わず誰も

が楽しめるスポーツとして賑わいを見せていました。



普及啓発活動

障害に対する理解促進を図る為の啓発活動を行っています。昨年度は障害理解と基幹相談支援センター

についてのお話を久留米市北部障害者基幹相談支援センターよりいただいた後、ピアくるめ利用者

さんとインタビュー形式での対談を行いました。その他、利用者さんによる手話の練習や、ドットアート

を通して交流も持ちました。

